

平成21年12月15日
西日本旅客鉄道株式会社
スルッとKANSAI協議会

ICカード乗車券を活用した新たな連携サービスについて

西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」と)とスルッとKANSAI協議会(以下、「スルッとKANSAI」と)は、公共交通利用の利便性を向上し、一層の利用拡大を共に図る観点から、ICカード乗車券を活用した新たな連携サービスの検討を開始し、その一つとしてIC連絡定期券サービスを導入することとなりました。

IC連携サービスの拡大により、便利でスムーズ、安心なサービスをより多くの方にご利用いただける機会が増えることになります。ますます便利になるICカード乗車券のサービスにご期待ください。

概要につきましては、以下の内容をご覧ください。

1. お互いの仕組みを活かした連携サービスを検討します

JR西日本とスルッとKANSAIは、お客様に、より便利に公共交通をご利用いただくため、それぞれのICカードの仕組みを活用した幅広い連携について、検討を開始することいたしました。

今後は、JR西日本「ICOCA」のプリペイド機能・定期券機能、及びスルッとKANSAI「PiTaPa」のポストペイ機能等、お互いのシステムの便利なところを活用して、幅広いICカード連携サービスを、お互いに協力の上、検討してまいります。

2. JR西日本とスルッとKANSAI加盟社局との間でIC連絡定期券サービスを開始します

JR西日本とスルッとKANSAI加盟社局が実施している連絡定期券サービスにおいて、準備の整った会社間でICOCA・PiTaPaによるIC連絡定期券サービスを導入してまいります。詳細につきましては当該会社より改めてお知らせいたします。

注1)「ICOCA」はJR西日本の登録商標です。

注2)「PiTaPa」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

注3)「連絡定期券」とは、異なる運輸機関をまたがってご利用になるお客様に対し、一枚で発売する定期券のことです。